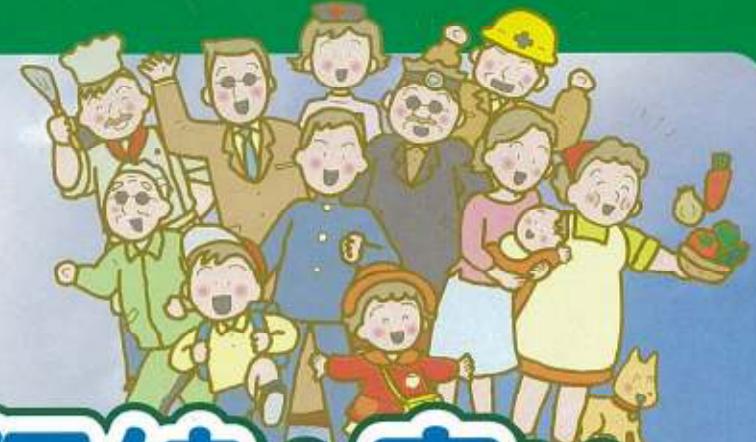


大潮みどりマップ



みんなが安心して住めるよりよい大潮をめざして、「大潮地域づくり検討会」で話し合いを重ね、みんなで共有できる目標として、「大潮地域ビジョン」を作成しました。一人一人が、できることから活動に参加・協力して、住みよい魅力ある大潮となるよう実践していきましょう。



大潮の美しい自然や伝統を守り、安心して住み続けられる地域づくり

「地域づくり」とは、それぞれの想いを実現できる場づくり

自分が関わることをやっている

自分が関わらない活動についても、お互いに認め合おう。

大潮地域の活動 6つの柱

1

美しい自然を守り、快適な地域にしていこう

2

みんなが集い、助け合える地域にしていこう

3

伝統を後継者に引き継いでいこう

4

農地を守る営農のしくみをつくろう

5

施設を有効活用して地域を活性化しよう

6

地域の資源を活かし、地域の人が活躍できる交流活動をしていこう

活動の柱

具体的な行動計画

1 美しい自然を守り、快適な地域にしていこう

- 国道沿いや田の土手、神社に花や木を植えていこう(桜、モミジアジサイ、彼岸花、シバザクラなど)
- 地域をきれいにしていこう(国道沿いや川岸の草刈り、不法投棄の防止)
- 大潮のシンボルを整備し、守っていこう(円山、筋ヶ岳、錦川源流、ビオトープ)
- 消費者や地域の皆さんに地域がわかる看板を立てよう(スピード注意、名所)
- 水生生物やホタルを増やしていこう
- 間伐をして山をきれいにしていこう

2 みんなが集い、助け合える地域にしていこう

- 地域のつながりや生きがい、やりがいづくりを目的にいきいきサロンを増やそう
- 若者の集まる場所をつくろう
- 祭りに地域を挙げて参加していこう
- 近所同士の声かけやお互いが見守るしくみをつくろう
- 地域の交通手段を確保しよう
- 自治組織の再編を考えていこう

3 伝統を後継者に引き継いでいこう

- 各集落の御大師や神社を後継者や他出者と一緒に守っていこう
- 集落の祭り(多賀神社、大潮神社)を若い人に伝えていこう
- 郷土料理を伝えていこう
- 地域の伝統を情報発信していくこう
- 街道を整備していくこう

4 農地を守る営農のしくみをつくろう

- 共同運営する組織づくり(法人化)をしよう
- 後継者が参加しやすい魅力的なしくみをつくろう
- 他出者の力を借り、保全サポーターなどのしくみをつくろう
- 大潮の特産品をつくり、販売していく(米のブランド化、ワサビなど)
- 畦畔に芝などを張って草刈りを省力化しよう
- 鳥獣害対策をしていこう

5 施設を有効活用して地域を活性化しよう

- 大潮小学校を活用していこう(交流の拠点、宿泊場所、営農の拠点、公園)
- 大潮田舎の店を、消費者との交流拠点、地域に貢献できる場として活かしていこう
- 大潮田舎の店の直売や加工を、地域を挙げてのビジネスにしていく(経済活動として取り組もう)
- 空き家を活用していこう

6 地域の資源を活かし、地域の人が活躍できる交流活動をしていこう

- 農地を活用した交流を進めていこう(貸し農園や棚田オーナー制、ミニふれあい交流)
- 大潮の自然を活用した交流を進めていこう(清流、山菜摘み、雪)
- 大潮のファンを増やし、自然や環境を守る活動に参加してもらおう
- 大潮のみんなが集える賑わいをつくろう(ホタル祭りや田舎の店の祭り(感謝祭、ルーラルフェスタ)、泥落としの復活など)
- 都市の子供達に田舎体験学習をさせよう
- 野菜や米づくり、加工の技術、昔の遊び等人の技が活かせる交流を進めていこう(ルーラルガイドになろう)